

【資料4】

第2回仁淀川地域アクションプランフォローアップ会議資料

平成28年2月4日

平成28年度仁淀川地域アクションプランの追加、削除、拡充等（予定項目）について

平成28年度 仁淀川地域アクションプラン（案）項目対比表

No.	現在(平成27年度)	土佐市	いの町	仁淀川町	佐川町	越知町	日高村	
		13	13	10	11	9	16	
1	仁淀川流域茶の生産から販売までの一貫体制の強化による販売額の向上		●	●	●	●	●	
2	地域を支える基幹品目の振興			●	●	●	●	
3	薬用作物の産地拡大による所得の向上			●	●	●	●	
4	力強い高糖度トマト産地の確立			●	●		●	
5	JAとさし園芸産地ビジョン実現に向けた取組の推進と販売体制の強化	●						
6	加工用ワサビの加工の促進	●						
7	土佐文旦の加工	●						
8	生姜の加工(生姜出荷施設整備事業)	●						
9	いの地域における園芸産地の維持・発展		●					
10	集落営農の推進		●					①削除
11	生姜等加工品製造施設整備事業		●					
12	本川きじの販路の拡大と顧客ニーズに対応した商品開発		●					
13	農業振興ネットワークの構築による地域の活性化						●	
14	仁淀川流域における木材産業の振興	●	●	●	●	●	●	
15	特用林産物の販売拡大	●	●	●	●	●	●	
16	自伐型林業を核とした産業づくりと地域の活性化				●			
17	うるめのブランド化	●						
18	「土佐和紙」の販売促進と保存・継承	●	●				●	
19	集客施設を核にした高岡地区の活性化	●						
20	いの町商店街(仁淀川七色商店街)の活性化		●					
21	地域産品を活用した冷菓等の製造販売		●					
22	(株)フードプランを中心とした農山村6次産業化の推進			●				
23	売れる商品づくりによる地産外商の推進				●			
24	企業進出による雇用の増と地元企業の活性化						●	②削除
25	地元企業の活性化(芋菓子加工販売拡大事業)						●	③削除
26	企業進出による雇用の増(ペット用木質系排泄物処理剤製造施設整備事業)						●	
27	直販市の機能強化(生産・出荷の拡大及び観光情報発信等)による地域の活性化						●	
28	「奇跡の清流仁淀川」流域の広域観光推進	●	●	●	●	●	●	
29	仁淀川流域を中心としたジオパークへの取組による交流人口の拡大			●	●	●	●	④削除
30	交流施設の整備による新居地区の活性化	●						
31	体験型観光・食観光の推進	●						
32	体験型観光の推進と地域資源を活かした特産品づくり		●					
33	山岳資源を活用した交流人口の拡大		●					
34	観光情報の一元化とおもてなし観光の推進			●				
35	歴史的風致維持向上計画の推進				●			
36	越知町の総合的な観光推進と地場産品の販売促進					●		
37	屋形船を活用した拠点施設の整備による交流人口の増と地域の活性化						●	
38	国宝を活用した観光資源の整備による交流人口の増と地域の活性化						●	
39	柑橘類等地域の農産物を活用した加工品の生産と販売拡大					●		
40	宇佐のアサリ資源を活用した地域の活性化	●						

						改定案(平成28年度)	
土佐市	いの町	仁淀川町	佐川町	越知町	日高村	No.	
13	12	9	9	9	12		
	●	●	●	●	●	1	仁淀川流域茶の生産体制の強化と販売促進
		●	●	●	●	2	薬用作物の産地拡大による所得の向上
		●	●		●	3	力強い高糖度トマト産地の確立
●	●					4	園芸産地における高収量技術の普及推進と出荷・販売体制の強化
●						5	加工用ワサビの生産と販売
●						6	加工用土佐文旦の販売促進
●						7	生姜の増産と加工品の生産拡大
	●					8	いの町での生姜等加工品製造施設の整備と販売促進
	●					9	本川きじの販路拡大
				●		10	食用山椒の生産体制の確立と販売促進
					●	11	日高村アグリネットワークによる日高村まるごとブランド化
●	●	●	●	●	●	12	仁淀川流域における林業・木材産業の振興
●	●	●	●	●	●	13	地域性の高い特産林産物の生産拡大
			●			14	自伐型林業を核とした産業づくりと地域の活性化
●						15	宇佐の一本釣りうるめいわしのブランド化
●						16	宇佐のアサリ資源を活用した地域の活性化
●	●	●			●	17	「土佐和紙」の販売促進と保存・継承
●						18	「ドラゴン広場」を核にした高岡商店街の活性化
	●					19	いの町中心市街地の活性化
	●					20	地域産品を活用した冷菓等の製造販売
		●				21	(株)フードプランのカット野菜事業等の展開による雇用の確保と販売拡大
			●			22	地域資源を活用した売れる商品づくりと地産外商の推進
				●		23	柑橘類等地域の農産物を活用した加工品の生産と販売拡大
					●	24	ネコ砂(木質系排泄物処理剤)の生産・販売促進
					●	25	「村の駅ひだか」を拠点とした交流人口の拡大と地域の活性化
●	●	●	●	●	●	26	「奇跡の清流仁淀川」流域の広域観光推進
●						27	観光交流施設の整備・運営による新居地区の活性化
●						28	土佐市における体験型観光と食観光の推進
	●					29	いの町の地域資源を活かした体験型観光等の推進
	●					30	いの町本川地区での山岳観光の推進
		●				31	仁淀川町での観光情報の発信強化と受入体制の充実
			●			32	歴史と文教を活かしたまちづくりによる観光の推進
				●		33	越知町の総合的な観光振興と地場産品の販売促進
				●		34	体験型観光の拠点となるキャンプ場の整備による交流人口の拡大と地域の活性化
					●	35	「屋形船仁淀川」を核とした交流人口の拡大と地域の活性化
					●	36	小村神社周辺の仁淀川かわまちづくり整備による交流人口の拡大と地域の活性化

統合

追加

仁淀川地域アクションプランの追加・削除・統合（予定項目）

■追加

NO.	アクションプラン名	事業概要
1	体験型観光の拠点となるキャンプ場の整備による交流人口の拡大と地域の活性化（越知町） 【事業主体】越知町	仁淀川でのカヌー・ラフティングや横倉山などの地域資源を活用した体験型観光を束ねる拠点として、(株)スノーピーク監修によるキャンプ場を整備・運営し、仁淀ブルーの全国発信と観光客誘致による交流人口の拡大と、地域の活性化を目指す。

■削除

NO.	アクションプラン名	削除する理由
1	No. 10 集落営農の推進（いの町） 【事業主体】いの町吾北地区の集落営農組織	産業成長戦略の位置付けのもとに全県的な支援を継続していく。
2	No. 24 企業進出による雇用の増と地元企業の活性化（日高村） 【事業主体】日高村	予定された誘致が終了し、目標を達成したことから削除する。
3	No. 25 地元企業の活性化（芋菓子加工販売拡大事業）（日高村） 【事業主体】渋谷食品(株)	販売額を年々伸ばし、高知店、松山店、日本橋店も順調である。H27年度においても目標を大幅に上回る実績が見込まれており、地域アクションプランとしての支援ニーズもないことから自立案件として整理する。
4	No. 29 仁淀川流域を中心としたジオパークへの取組による交流人口の拡大（仁淀川町、佐川町、越知町、日高村、津野町、梶原町） 【事業主体】佐川町	仁淀川・四国カルストジオパーク推進協議会の活動は休止状態にあり、今後の展開も見込めないことから削除する。なお、協議会が整理したジオパーク資源は仁淀川地域観光協議会が発信する広域観光のコンテンツとして活用する。

■その他（統合）

NO.	アクションプラン名	事業概要
1	<p>No. 5 J Aとさし園芸産地ビジョン実現に向けた取組の推進と販売体制の強化（土佐市） 【事業主体】 J Aとさし</p> <p>No. 9 いの地域における園芸産地の維持・発展（いの町） 【事業主体】 J Aコスモス（伊野支所、吾北支所）</p>	<p>【統合】 仁淀川下流域に隣接する J Aとさし、 J Aコスモス伊野支所管内は、高品質・高収量技術の定着、販売力の強化など産地の課題が共通しており、技術交流や共同活動によって課題解決の効率化が期待できる。平成 27 年度にはキュウリ出荷場の整備を契機に合同出荷も始まっており、産地の課題をより広域的な視点から推進するため統合し、プラン名を「園芸産地における高収量技術の普及推進と出荷・販売体制の強化」に変更する。</p>

有望素材シート（28年度）（案）

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	越知町	素材名 関連素材	仁淀川や横倉山をはじめとする越知町の自然・歴史・文化などの観光資源 カヌー、ラフティング
------	-----	-------------	---

現状・課題	<p><現状> 越知町では、平成23年度から日本一の水質を誇る仁淀川をフィールドとしたカヌー・ラフティング事業を越知町観光協会の事業として行っている。平成27年度は、天候に恵まれ、知名度も高まったことから過去最高の2,288名（カヌー815名、ラフティング1,473名）の利用があった。越知町観光協会の事業としては、夏のようにどかあにばる、秋のコスモス祭り、春の桜まつりなどがあり、交流人口の拡大に寄与しているところである。 また、横倉山ガイドの育成や観光客誘致の仕組みづくりにも力を入れており、横倉山の魅力を観光資源として活用することによって、町外からの観光客の増大に向けて取り組んでいるところである。</p> <p><課題> ・カヌー・ラフティング事業の実施は4月から11月までと期間が限られており、年間を通して提供できる観光メニューがない。 ・カヌー・ラフティング等体験型観光の拠点施設がないことや、宿泊施設が少なく日帰り利用が多いことから、町内での滞在時間が少ない。</p>
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・体験型観光の拠点としてキャンプ場を整備・運営することで、これまでの日帰り観光から滞在型観光へのシフトを図る。 ・自然の魅力に満ちた山（横倉山）や川（仁淀川）を活用した体験メニューの充実を図り、通年での観光客の獲得を狙う。 ・キャンプ場を中心とした人の流れをつくり、仁淀川地域全体への波及効果をもたらす。

「有望素材」を活かした具体的な取り組み（案）

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

項目	取り組み名	体験型観光の拠点となるキャンプ場の整備による交流人口の拡大と地域の活性化
	関係市町村名	越知町

事業の概要	仁淀川でのカヌー・ラフティングや横倉山などの地域資源を活用した体験型観光を束ねる拠点として、備スノーピーク監修によるキャンプ場を整備・運営し、仁淀ブルーの全国発信と観光客誘致による交流人口の拡大と、地域の活性化を目指す。
-------	--

事業主体等	<p>【事業主体】 越知町</p> <p>【関係機関】 越知町観光協会、地域づくり団体</p>
-------	---

取組手順	事業実施【H28】	1年後【H29】	2年後【H30】	3年後【H31】	4年後【H32以降】
キャンプ場の整備と運営	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画策定（H27年11月～H28年10月） ・基本設計、実施設計、施設整備（H28年11月～） 			<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場開設・運営、備スノーピークとの連携 	
地域観光資源とのコラボと情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源調査 ・イベントプログラムの試行 ・情報発信強化の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した体験メニューづくり ・キャンプ場オープンに向けた告知 ・一般社団法人仁淀ブルー観光協議会と連携したツアー等の受け入れ、観光商品づくり、情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験メニュー・イベント提供 ・情報発信、備スノーピークとの連携 		

指標・目標	項目	事業実施【H28】	1年後【H29】	2年後【H30】	3年後【H31】	4年後【H32以降】
【設定根拠】		【推計の考え方】				
		【考え方】 現在作成を進めている基本計画において指標・目標の設定を行う。				

総事業費等	<p>総事業費（内訳 国： 千円 県： 千円（うち28年度 千円） 市町村： 千円 その他： 千円）</p> <p>想定する支援事業（補助金名称、人的支援の内容、その他） 国： 県：高知県観光拠点等整備事業費補助金 人的支援： その他：</p>
備考	